# 取扱説明書

ウッドウェイ

## スーパートレッドミル

**ELG-2**

- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- 「取扱説明書」は
  - ・1部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
  - ・1部を保存用として大切に保管してください。

SAKAImed

03-082②MZ

# もくじ


安全上のご注意 ..... 3
各部の名称 ..... 6
ご使用になる前に ..... 8
使用方法 ..... 9
準備 ..... 9
コントローラーの機能 ..... 9
操作方法 ..... 10
お手入れの仕方 ..... 12
このようなときには ..... 12
機器の保守・点検について ..... 13
保証とアフターサービス ..... 14
仕様 ..... 15


## 用途

本製品は、運動生理学の研究用として、また、競技スポーツ選手のトレーニング用として、幅広い分野での使用に応える高性能のトレッドミルです。

## 特長

- 本製品は、キャタピラ駆動方式で、最高速度 25km/h までの高速走行及び、最高傾斜角度 30%までの急勾配走行が可能なトレッドミルです。
- キャタピラ駆動方式は、優れたスピードコントロールと衝撃吸収性の高いクッション性を特長としています。また、ゴムベルト方式と比べ摩擦が非常に少ないため耐久性に優れています。
- 非常停止機構として、天井からの引き紐式停止スイッチと、手すりに設けたボタン式停止スイッチの両方を採用して、より安全性を高めています。停止時も、惰性が少なくスムーズです。

# 安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

⚠危険 … 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの

⚠警告 … 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

⚠注意 … 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

## ⚠危　険

### 使用時の禁止事項

- **二人乗り（複数での歩行・走行）**
- **後ろ向き（前方以外の歩行・走行）**
- **はだしや運動に適さない下駄等のはきもの**
- **スパイク付運動靴のようにベルト走行面を傷付けるもの**
- **飛び乗り・飛び降り**
- **速度の上げすぎ**
- **傾斜の上げすぎ**
- **機体の下へのもぐり込み**

### 緊急時の動作

- **危険を感じたときは、ただちに非常停止スイッチを押すか、または天井取付の吊下げベルトを引っ張り、走行を止めてください。**
- **上記動作ができない場合は、手すりにつかまり両足を走行ベルトの外側（サイドステップ）に移動してください。**
- **自分で操作できなくなったときは助けを求め、非常停止スイッチを押してもらってください。また、転倒したとき、衣類や髪の毛がはさまれ難いように身なりをあらかじめ整えておいてください。**

## ⚠警　告

- 運動の前に血圧などで健康状態をチェックし､支障のないことを確認の上で使用してください。
- 病気や下記の障害のある方は、危険ですから医師と相談の上で使用してください。
  心臓病、高血圧症、糖尿病、呼吸器疾患、変形性関節症、リウマチ、痛風など、その他身体に不安がある方。
- 使用中に胸の痛みなど身体に異常が感じたら、ただちに中止してください。
- 高速で回転するベルトが露出していますので、巻き込まれないように十分注意してください。
- 走行ベルトの回転中に本機後方に近寄る場合、走行ベルトと床の間に巻き込まれる恐れがありますので注意してください。
- 幼児などが周囲に近寄らないように、管理者および指導者は注意してください。
- 停電などで電源が遮断されたとき、走行ベルトは急速に停止しますので、転倒などに注意してください。
- 非常停止スイッチは通常の停止には使用しないでください。非常停止すると走行ベルトは急速に停止し、転倒など恐れがあります。
- 管理者および指導者は使用者が走行中は常に看視してコントローラーをいつでも操作できるようにしてください。

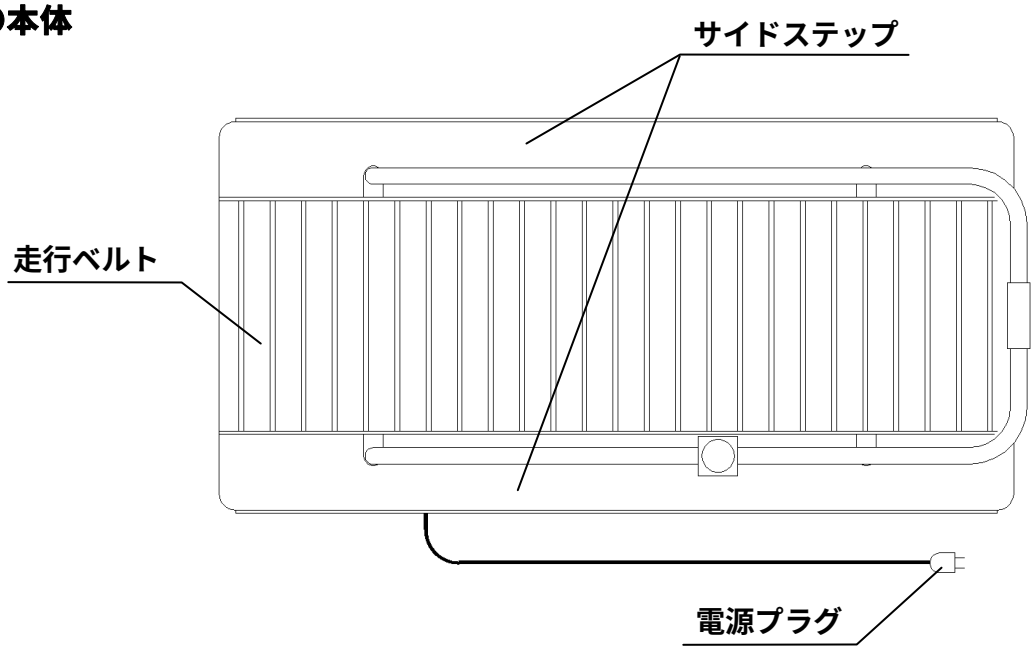
## ⚠注　意

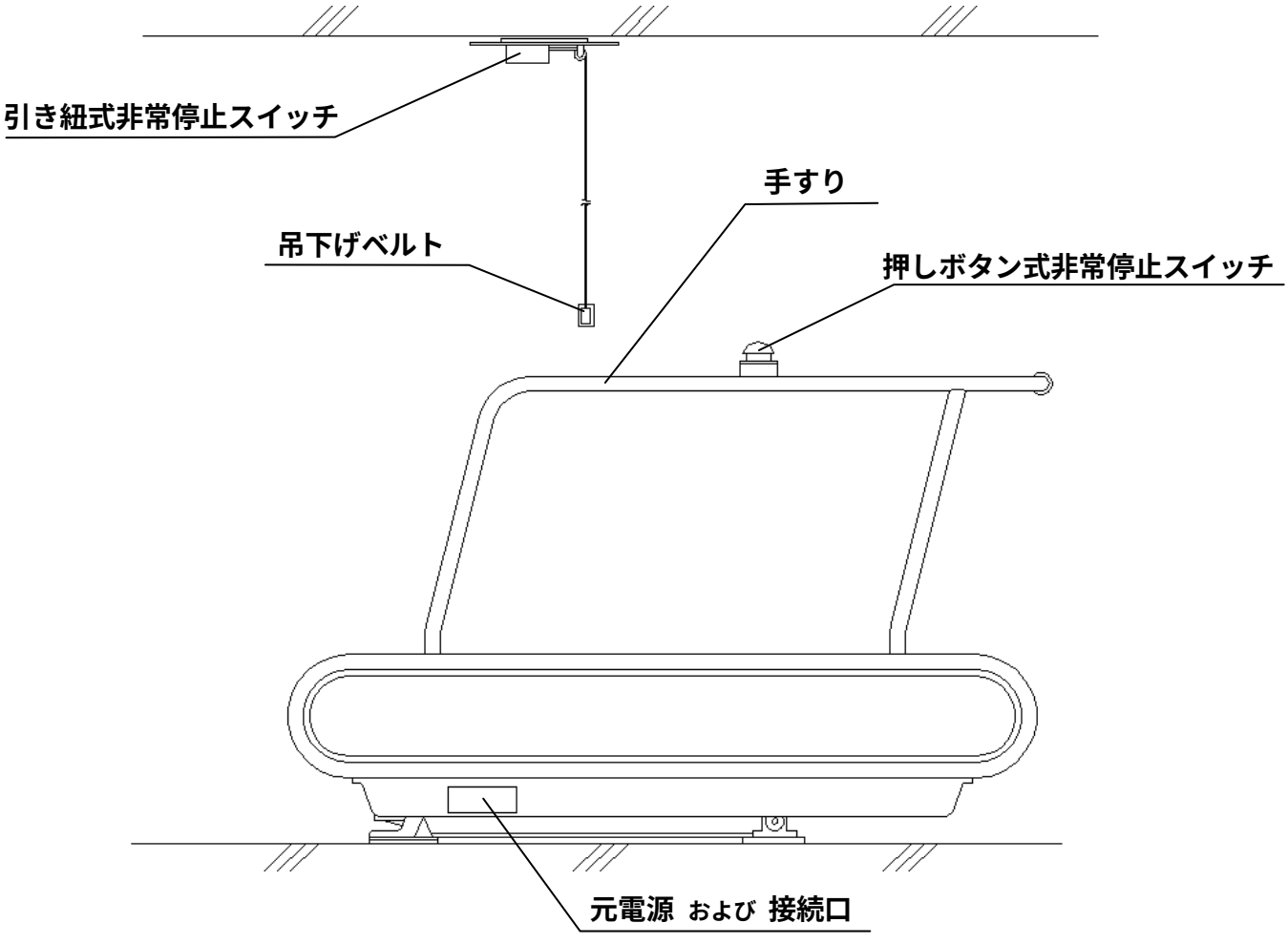
- **本製品を使用するときは、必ず、吊下げベルトを身体に取付けてください。**
- **手すりにタオルやウェアなどをかけないでください。落ちて走行ベルトに巻き込まれる恐れがあります。**
- **たばこを吸いながらの使用は、火災の恐れがありますのでお止めください。また、飲食しながらの使用も危険なためお止めください。**
- **手すりにぶら下がったりしないでください。**
- **走行ベルトを無理に回したり、止めたりしないでください。**
- **傾斜を下げる動作中の本機に近寄る場合、本機のフレームと床の間に足などを挟まれる恐れがありますので注意してください。**
- **走行ベルトの動きが不規則になった場合や異常を感じた場合は、使用を中止してください。**
- **走行ベルトは紫外線を浴びると劣化し、滑りやすくなりますので注意してください。**
- **本機は、屋内専用のため屋外で使用しないでください。**
- **改造は感電や誤動作による事故の原因になりますので、行わないでください。**
- **泥などが付いたはきもので走行しますと、走行ベルトの早期劣化及び事故や故障の原因になりますので使用しないでください。**
- **本機の近くで、高精度な制御や微弱な信号を取扱う電子機器は使用しないでください。電子機器が誤動作したりするなど影響を与える可能性があります。**
  **ご注意いただきたい電子機器の例：補聴器、ペースメーカ、その他医療用電気機器、火災報知機、自動ドア、その他自動制御機器など**
- **本機はノイズに対して充分な処置を行っていますが、突発的に過大な外部ノイズが発生しますと、コントローラーの表示が点滅してベルトの走行が停止したり、走行速度が変化する場合があります。このような場合は、コントローラーの非常停止スイッチを押してリセットしてください。電源等に異常がないことを確認してから使用を再開してください。**
- **本機の付近で携帯電話や無線機、マイクロ波治療器等、電波を発生する装置を使用しないでください。本機の故障や誤動作の原因になります。**
- **本機を故障なく長期間ご使用いただくために、屋内の室温は＋５℃から＋40℃の範囲でご使用ください。**
- **非常停止スイッチの故障時は、非常停止を解除できないことがあります。電源プラグを抜いて、最寄りの弊社営業所にご連絡ください。**

**参考**　ベルトに含まれている芳香剤によりにおいが発生します。においが気になる場合は換気を十分に行うか消臭剤等をご使用ください。消臭剤はベルトにはかけないでください。

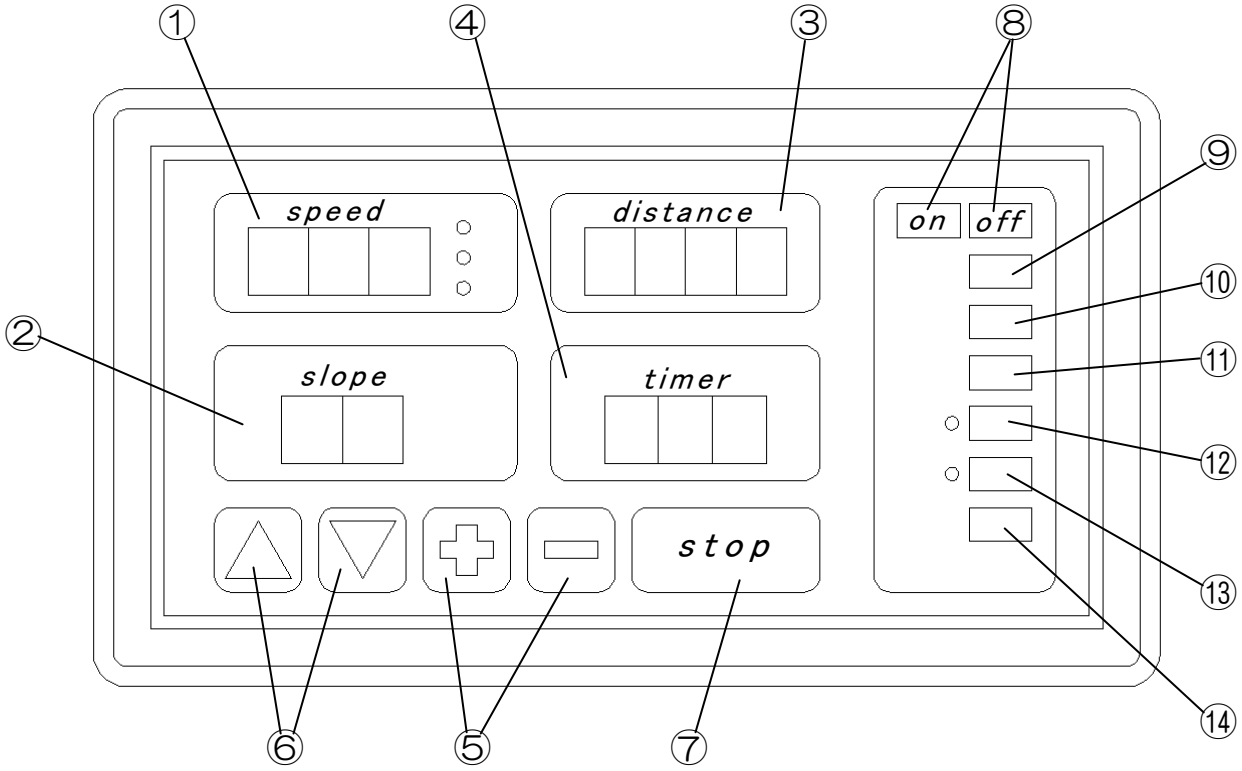
# 各部の名称

**●本体**


サイドステップ
走行ベルト
電源プラグ


引き紐式非常停止スイッチ
手すり
吊下げベルト
押しボタン式非常停止スイッチ
元電源 および 接続口

## ●コントローラー操作パネル




① 速度表示部
② 勾配表示部
③ 距離表示部
④ タイマー表示部
⑤ 速度増減スイッチ(加速，減速)
⑥ 勾配上下スイッチ(上昇，下降)
⑦ 非常停止スイッチ
⑧ 電源スイッチ(ON，OFF)
⑨ 速度単位切替スイッチ
⑩ 距離リセットスイッチ
⑪ タイマーリセットスイッチ
⑫ オートコントローラー切替スイッチ
⑬ セレクト速度設定スイッチ
⑭ セレクト速度スタートスイッチ

## ●構成

- トレッドミル本体　・・・　1台
- コントローラー（接続コード付）　・・・　1台
- 天井取付非常停止スイッチ　・・・　1式

# ご使用になる前に

- 本製品は、適切な指導や管理を怠ると、使用者の身体に重大な障害をおこす可能性があります。管理者および指導者は、必ず本機の特性を熟知し、使用者に使用方法、注意事項、および緊急時の的確な対処方法を指導してください。
- 本製品を使用の前に、管理者および指導者は P.13 機器の保守・点検について にもとづき日常点検、定期点検をしてください。
  またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、最寄りの弊社営業所にご連絡ください。
  破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。
- 本製品での運動に馴れるまで多少の練習が必要です。
  初めての使用者は、手すりにつかまりながら 3〜4 ㎞/h の速度で歩き、操作や走行ベルトの動きに慣れてきたら、速度を上げるように指導してください。

## ⚠設置時の注意

- **本製品を爆発性・可燃性の恐れがある場所や水まわりなど感電の恐れがある場所では使用しないでください。**
- **屋外やほこりの多いところへ設置しないでください。**
- **毛足の長いカーペット上に設置しないでください。**
- **本製品の周辺には、障害物を置かないでください。**
- **本製品は、平らで安定した床面に設置してください。**
- **走行中に使用者が後方へ飛ばされる場合がありますので、安全のために本製品の後ろ側に 2m 以上のスペースをとって設置してください。**
- **傾斜した場合、走行面が高くなりますので、天井高さが 3m以上のところに設置してください。**
- **本製品を 2 台以上並べて設置する場合は、お互いの間を周囲 1.5m以上離してください。**

## ⚠電源についての注意

- **本製品の仕様にあった電源に接続してください。**
- **電源は、電圧変動がありますと故障及び誤動作の原因になりますので、三相 200V±5% の範囲内で使用してください。**
- **接続するコンセントは、本製品専用コンセントにしてください。**
- **感電事故を防ぐため、確実にアースされた電源に接続してください。(第三種接地)**
- **電源を切るときは、走行ベルトや傾斜が停止しているときに行ってください。**
- **電源コードを引張ったり、コードが重量物の下敷きにならないよう注意してください。**
- **長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。**
- **電源コード･プラグなどの破損や動作に異常があるときは、ただちに使用を中止し、電源プラグを抜いて弊社営業所までご連絡ください。**
- **電源を投入する前に、非常停止スイッチの非常停止状態が解除されていることを確認してください。**

# 使用方法

## 準備

（1）コントローラーを接続コードで本体の接続口のコネクターに接続します。
（2）天井取付非常停止スイッチのコードを、接続口のコネクターに接続します。
（3）手すりの非常停止スイッチが、ロックされていないことを確認します。
押しボタンが押されたままロックしている場合は、押しボタンを時計回りに回しロックを解除してください。
（4）電源コードを 3 相 200V のコンセントに接続し、元電源を入れます。

**⚠注意　使用後は、必ず電源スイッチを OFF にして元電源を切る**
また、電源設備の点検や工事を行う場合は、本機の破損防止のため、必ず元電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## コントローラーの機能

① 速度表示部
実測速度を表示します。速度単位切替スイッチにより、km/h，m/min，mil/h に赤 LED が点灯し、単位が切り替わります。

② 勾配表示部
実測勾配を表示します。単位は‘%’です。

③ 距離表示部
走行ベルトの移動距離を表示します。単位は‘m’です。
最大 9999mで、その後は 0001mに戻ります。

④ タイマー表示部
時間経過を表示します。加速スイッチを押すとカウントを開始します。ベルトが停止するとカウントが止まります。再度加速スイッチを押すと、続けてカウントを開始します。
表示は開始後 59 秒間は秒単位で、1 分経過後は分単位となり、LED の点滅で秒単位を刻みます。最大は 9 時間 59 分です。

⑤ 速度増減スイッチ（ ＋ ，－ ）
速度を増減します。押している間、加速または減速し、離せばその時の速度を維持します。（min. 0 km/h～max. 25 km/h）

⑥ 勾配上下スイッチ（ ▲ ，▼ ）
勾配を増減します。押している間、上昇または下降し、離せばその時の勾配を維持します。（min. 0%～max. 30%）

⑦ 非常停止スイッチ（ *stop* ）
押すとベルトは短時間で減速し停止します。

⑧ 電源スイッチ( ON , OFF )
電源のスイッチが ON のとき、LED が点灯します。

⑨ 速度単位切替スイッチ（ speed mode ）
押すごとに、km/h → m/min → mil/h の順に速度単位が切り替わります。

⑩ 距離リセットスイッチ（ distance reset ）
距離表示を 0m に戻します。

⑪ タイマーリセットスイッチ（ timer reset ）
タイマー表示を 0 秒に戻します。

⑫ オートコントローラー切替スイッチ（ auto ）
外部のコントローラーを接続した場合、切り替えます。

⑬ セレクト速度設定スイッチ（ select ）
あらかじめ速度を設定して走行するセレクト走行の場合に、目標速度を設定します。

⑭ セレクト速度スタートスイッチ（ start ）
セレクト走行のスタートスイッチです。

**⚠注意　スイッチはひとつずつゆっくりと確実に押してください。**
同時に２つ以上のスイッチを押したり、短時間に何回も押したりすると不具合が生じることがあります。（不具合が生じた場合は、停止スイッチを押して最初から設定しなおしてください。）

## 操作方法

走行方法として、任意走行及びセレクト走行の２種類があります。

### ● 任意走行

(1) コントローラーの電源スイッチ ON を押します。表示部に 888 が表示され約 2 秒後に消えます。888 が点灯している間は操作できません。
(2) 速度単位を速度単位切替スイッチで選択します。
(3) 距離及びタイマーが 0 になっていない場合は、各々のリセットスイッチで 0 にします。
(4) 勾配上下スイッチの上昇スイッチ▲を押すと、傾き始めます。押している間動きます。上昇スイッチ▲と下降スイッチ▼で勾配を調整します。
(5) 速度増減スイッチの加速スイッチ＋を押すと、走行ベルトが動き出します。押している間加速します。距離及びタイマーがカウント開始します。加速スイッチ＋と減速スイッチ－で速度を調整します。
(6) 走行を終了する場合は、減速スイッチを押し続けて、速度を 0 にして停止させます。そのまま走行を継続する場合は、加速スイッチ＋を押せば、距離及びタイマーは引き続きカウントを始めます。

## ● セレクト走行

(1) コントローラーの電源スイッチ ON を押します。表示部に 888 が表示され 2 秒後に消えます。888 が点灯している間は操作できません。

(2) 速度単位を速度切替スイッチで選択します。

(3) 距離及びタイマーが 0 になっていない場合は、各々のリセットスイッチで 0 にします。

(4) セレクトスイッチ( select )を押します。(LED が点灯)

(5) 加速スイッチと減速スイッチで、走行したい速度を設定します。

(6) セレクト速度スタートスイッチ ( start ) を押すと、ベルトが動き出し、設定した速度まで加速されます。

**参考**

電源スイッチを切ると、設定した速度は保存されません。

## ● 緊急停止

危険を感じたときは、ただちに走行を止めてください。停止方法として 3 種類あります。

- コントローラーの非常停止スイッチを押す
- 手すりの非常停止スイッチを押す
- 天井取付の吊下げベルトを引っ張る

いずれもベルトは急速に減速し停止しますので、通常の停止には用いないでください。

※上記動作ができない場合は、手すりにつかまり両足を走行ベルトの外側（サイドステップ）に移動してください。

※自分で操作できなくなったときは助けを求め、非常停止スイッチを押してもらいます。また、転倒したとき、衣類や髪の毛がはさまれ難いように身なりをあらかじめ整えておいてください。

なお、停止しても勾配はそのときの傾斜を保ちます。

**⚠注意 ・走行ベルトが停止後は直ちにトレッドミルから降りてください。**

再始動する際に急加速する場合があり危険です。

**・非常停止スイッチは強くたたいて押さないでください。**

破損する恐れがあります。

# お手入れの仕方

### ●走行ベルト周辺の掃除

本製品の周辺にチリ・ほこり等がありますと機械内に入り故障の原因になりますので定期的に掃除をするようにしてください。

### ●汗の拭き取り

汗などがかかる部分は防錆処理をしていますが、汗や汚れを長時間そのままにしておくと、汚れが落ちにくくなるだけでなく、錆の発生の原因になります。汗がついたときには布で拭き取り、汚れのひどいときはよく水気を絞った布で水拭きした後に乾拭きしてください。

**⚠注意　傷や色落ちの原因になるので、お手入れには磨き粉・シンナー・ベンジンなどの溶剤やたわしなどは使わないでください。**

# このようなときには

| 症　状 | 原　因 | 対　策 |
|---|---|---|
| 電源が入らない | ブレーカーが落ちている | ブレーカーを入れてください。 |
| | プラグが入っていない | プラグをコンセントに差込んでください。 |
| 加速及びセレクト速度スタートスイッチを押しても動かない | 非常停止スイッチが押されている | 非常停止スイッチのボタンを時計方向に回しロックを解除してください。 |
| | 電気回路のトラブル<br>駆動系のトラブル | 当社営業所までご連絡ください。 |
| 走行中に変な音がする | ベルトの消耗<br>駆動系の潤滑剤切れ | 当社営業所までご連絡ください。 |

- **操作スイッチの調子がおかしいとき**

長期間使用していると、接点部の接触不良やスイッチシートの弾力がなくなり操作を受け付けなくなることがあります。

このようなときや、スイッチの文字が読めなくなったときは、当社営業所までご連絡ください。

- **金属部分に触れると感電したようになるとき**

ほとんどが人体にたまった静電気によるものです。加湿器などで湿度を上げたり、静電気の起こりにくい服装・靴などに変えてください。

# 機器の保守・点検について

- 本製品をご使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず始業点検，定期点検を実施してください。
- 長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
- 点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

### 始業点検項目

| |
|---|
| 電源が確実に接続されていること |
| 本製品の周辺や下側に障害になるものがないこと |
| 天井取付の吊下げベルトや引き紐に切れやほつれがないこと。 |
| 各非常停止スイッチが確実に動作すること |
| 各スイッチが確実に動作すること |
| 走行ベルトの回転にむらのないこと |
| 走行ベルトに大きな傷や極端なゴムの磨耗がないこと |
| 走行ベルトの回転中に異常な音や匂いのしないこと |
| 手すりがガタ無く取付けられていること |
| 走行ベルトの張り具合を確認する（傾斜させて下側から左右を比較） |

# 保証とアフターサービス

## ● 保証書と保証期間

- 保証書（別添）はよく読んで大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
- 保証期間は、正常な使用状態で故障した場合、本体フレームは 5 年間、走行ベルト 3 年間、それ以外は 1 年間または走行距離 10,000 ㎞を上限とします。詳しくは保証書をご覧ください。

## ● 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、弊社最寄りの営業所へお問い合わせください。

## ● 修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

  機種名　：　*ELG-2*

  お買い上げ年月：　　年　　月

  故障状況（できるだけ詳細に）

  住所　氏名　電話番号

- メーカーより指示のあるとき以外は、決してあけたり分解しないでください。

## ● 耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

## ● 損耗品

（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

正常な使用において、交換の目安が**約３年**のもの

**走行ベルト / 非常停止スイッチ用引き紐**

**点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。**

## ● 保守部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

# 仕様

| | |
|---|---|
| 型　　式 | ELG-2 |
| 速　　度 | 0 ～ 25.0 km/h |
| 傾　　斜 | 0 ～ 30%（設定間隔１%） |
| 訓練時間 | 0 時間 0 分 ～ 9 時間 59 分 |
| 走行距離 | 0 ～ 9999 m |
| 許容体重 | 100 kg |
| 使用電源 | 3 相 200V　50/60Hz　20A　専用コンセント |
| 電源入力 | 1100VA |
| 外形寸法 | 長さ　2420(L)×1200(W)×1475(H) |
| 走 行 面 | 2000(L)×700(W) |
| 質　　量 | 約 600kg |
| 駆動方式 | キャタピラ駆動 |
| 付 属 品 | 運搬用パイプ　：４本 |
| 環　　境 | 使用環境<br>周囲温度：+5～+40℃<br>相対湿度：30～90%RH(結露状態を除く) |

注）都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。